

9100人が感涙

「うわーすごい。アカデミー賞みたい」。まっすぐに敷かれたレッドカーペットを見た来場者が感嘆の声を漏らしました。

「菊池映画祭2016」は3月4日から6日までの3日間、山鹿市と本市で開催され、延べ約9100人が来場しました。菊池市民有志でつくる実行委員会（中原源士郎委員長）が主催。今回は、菊池川流域の文化を全国に発信し、映画祭を広域で盛り上げようと考え、開会式典を国指定重要文化財の山鹿八千代座で初めて開催しました。

熊本出身で映画祭ディレクターを務める行定勲監督を筆頭に、同監督が製作した短編映画「うつくしいひと」に出演する熊本出身の俳優陣、橋本愛さん、高良健吾さん、石田え

菊池映画祭 2016



2



3



4



6



7



8



9



10



11



12

1. 大勢の観客に迎えられレッドカーペットを歩くゲスト 2.3. 八千代座の前でメディアの取材に応じるゲスト。左から米村さん、行定監督、橋本さん、高良さん、石田さん、姜さん 4. 人力車を引くのは菊池人力車「伸楽の会」と「やまが人力車」の皆さん 5. 八千代座の舞台上で観客とくまモンと一緒に記念撮影 6. 「うつくしいひと」に出演した舞蹈団「花童」の舞踊 7. 撮影の裏話で盛り上がる出演者 8. ゲストの登場に感極まった表情を浮かべる来場者 9. 意匠を凝らした八千代座の内装 10. 満席となった八千代座 11. 菊池文化会館のホワイエに用意された手書きの映画看板。制作したのは看板絵師の松尾寿夫さん（玉名市） 12. 二日目に登場した中井貴一さん®と行定監督

豪華ゲストを一目見ようと、八千代座前には約1200人のファンが来場。菊池市から来た女性は「昨年から楽しみにしていた。熊本出身の有名人が来てくれて地元を盛り上げてくれるのがうれしい」。東京から来た男性は「こんな場所で映画祭が開催されるのが素晴らしい。3日間映画と熊本を満喫したい」と興奮気味に話しました。

八千代座の舞台に立った橋本さんは「一度来てみたかった。こんなに多くの人が足を運んでくれてうれしい」。高良さんは「前回の菊池映画祭に来たときから行定さんと『熊本で映画を撮りましょう』と話していた。この映画をシリーズ化したい」と語り、会場を盛り上げました。「うつくしいひと」の上映後はゲストが舞台に再登場。観客からの質問に答えるなど交流を楽しみました。行定監督は「県民の皆さん全員がこの映画のプロデューサー。菊池映画祭のオープニングを飾ることができたのは監督冥利に尽きる」と喜びを語りました。

©2016 菊池映画祭実行委員会

中井貴一さん登場

5日から本市に会場を移し、菊池文化会館には延べ約2千人が来場。今回のメインゲストで俳優の中井貴一さんが登場すると、会場からは大歓声が沸き起こりました。この日は中井さんの思い出のある3本の映画、故市川崑監督作の「その木戸を通して」、相米慎二監督作の「東京上空いらっしやいませ」、中井さんの父・故佐田啓二さんが主演した「この広い空のどこかに」を上映。合間に自身の映画への思いや亡くなった父について行定勲監督らと対談し、撮影秘話などを語りました。



Profile なかい・きいち
1961年9月18日生まれ。俳優・監督。東京都世田谷区出身。成蹊大学経済学部卒業。オフィス貴貴所属。大学在学中に本格的に俳優業を開始。「連合艦隊」でデビュー。同作品で日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。その他受賞歴多数。テレビドラマ、CMにも数多く出演。54歳。

池は食べ物が入り、温泉が良い、人も良い、空気がうまい、何と言っても水がうまい」と熱く語られ、今日こうしてやって来ました。温泉に入りましたがとても良かったです」と出演依頼のエピソードを披露し、観客の笑いを誘っていました。

「きくちの夜会」も大盛況

最終日の6日は、八代市出身の遠山昇司監督が手掛けた「マジックユートピア」など3本の招待作品が上映され、幕間には監督や俳優が登場。ファンから「あのシーンで音楽を流さなかった理由は？」「料理を食べながら話すシーンは監督の指示？」など専門的な質問があり、ゲストは驚きながらも丁寧に答え続けていました。最後は初日に続き「うつくしいひと」を再上映。会場が明るくなり行定監督が登場すると、観客は総立ちで拍手を送りました。夜は菊池松籬子能場周辺に場所を移して「きくちの夜会」をスタート。能場では、津軽三味線演奏者の高崎裕士さんのライブと舞踊団「花童」が演舞を披露。監督や俳優、映画評論家らによる映画談義に続き、「うつくしいひと」の主題歌をつくった人気ロックバンド「忘れらんねえよ」の柴田隆浩さんによる弾き語りでも盛り上がりは最高潮に。最後は最終日のゲスト全員が能場の舞台上がり、大団円を迎えました。

菊池映画祭 2016



熊本映画「うつくしいひと」期間限定配信!
4月22日(金)まで <http://kumamotoeiga.com/>



1. 「マジックユートピア」の遠山監督と出演者 2.3. 軽快なトークで会場を盛り上げる中井さん 4. 菊池高生が制作した巨大垂幕を中井さんにサプライズで披露 5. 地元高校生など大勢の有志がボランティアスタッフ参加 6. 観客からはさまざまな質問が飛び出した 7.8. 夜会では山鹿灯籠踊りや能など伝統芸能も披露 9. 高崎さんと花童のコラボ 10. 能場前の客席は満席になった 11. 柴田さんのライブ。「うつくしいひと」の主題歌など数曲を熱唱した